

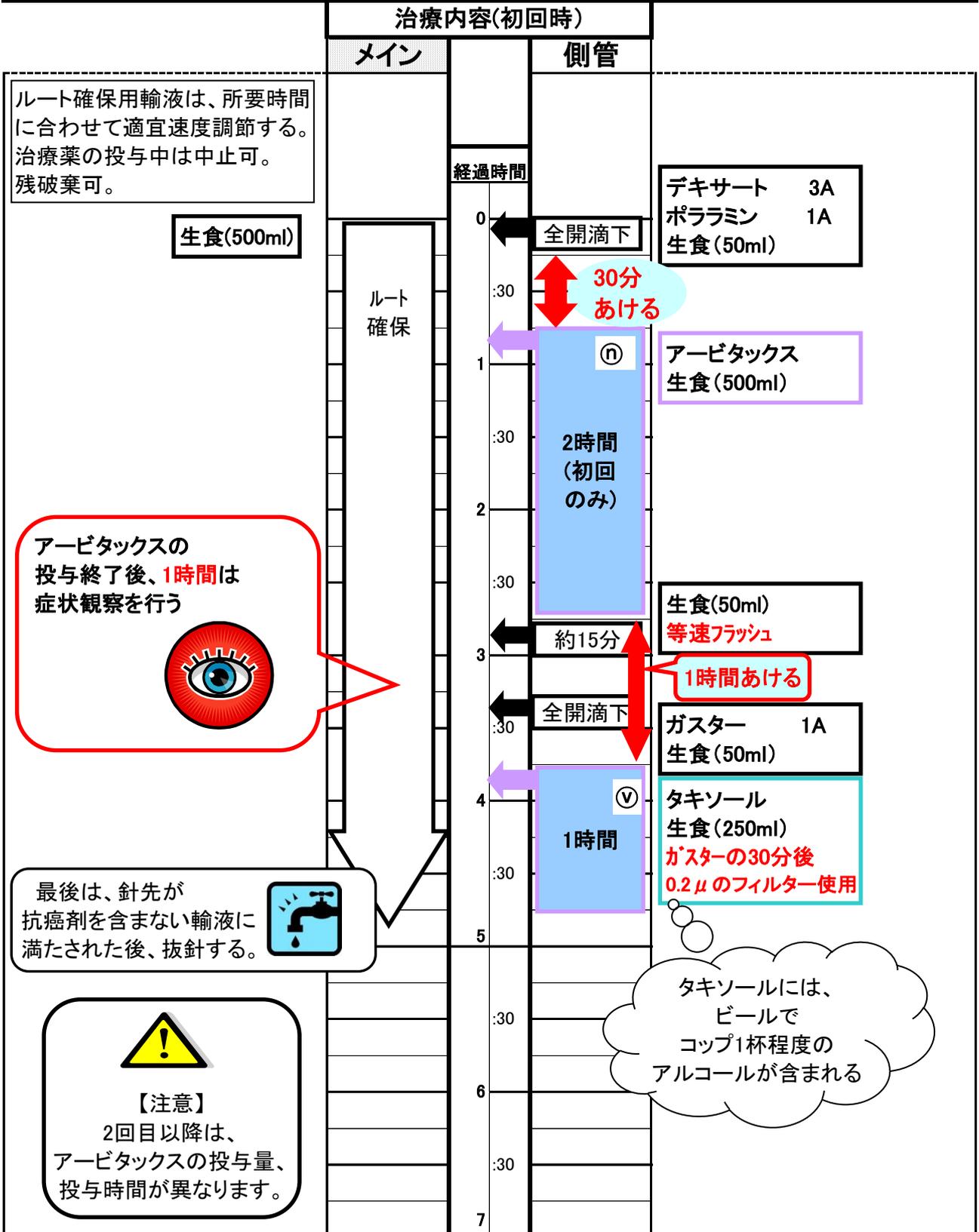
レジメン名	セツキシマブ+パクリタキセル(初回)
がん種	頭頸部癌

一般名	投与量	単位
セツキシマブ		
(初回)	400	mg/m ²
(2回目以降)	250	mg/m ²
パクリタキセル	80	mg/m ²

初回は必ず入院治療

毎週継続

day 1 ... 8 ... 15 ... 22 ...



レジメン名	セツキシマブ+パクリタキセル(維持)
がん種	頭頸部癌

一般名	投与量	単位
セツキシマブ		
(初回)	400	mg/m ²
(2回目以降)	250	mg/m ²
パクリタキセル	80	mg/m ²

初回は必ず入院治療

毎週継続

day 1 ... 8 ... 15 ... 22 ...

治療内容(2回目以降)

	メイン	経過時間	側管	
<p>ルート確保用輸液は、所要時間に合わせて適宜速度調節する。治療薬の投与中は中止可。残破棄可。</p> <p>生食(500ml)</p> <p>アービタックスの投与終了後、1時間は症状観察を行う</p>  <p>最後は、針先が抗癌剤を含まない輸液に満たされた後、抜針する。</p>  <p>【注意】 初回治療とはアービタックスの投与量、投与時間が異なります。</p>	ルート確保	0	全開滴下 デキサー 3A ポラミン 1A 生食(50ml)	
		:30	↑ 30分あける ↓	
		1	① 1時間	アービタックス 生食(250ml)
		:30		生食(50ml) 等速フラッシュ
		2	← 約15分 →	↑ 1時間あける ↓
		:30		全開滴下 ガスター 1A 生食(50ml)
		3	⑤ 1時間	タキソール 生食(250ml) ガスターの30分後 0.2μのフィルター使用
	:30		タキソールには、ビールでコップ1杯程度のアルコールが含まれる	
	4	:30		
	5	:30		
	6	:30		
	7	:30		